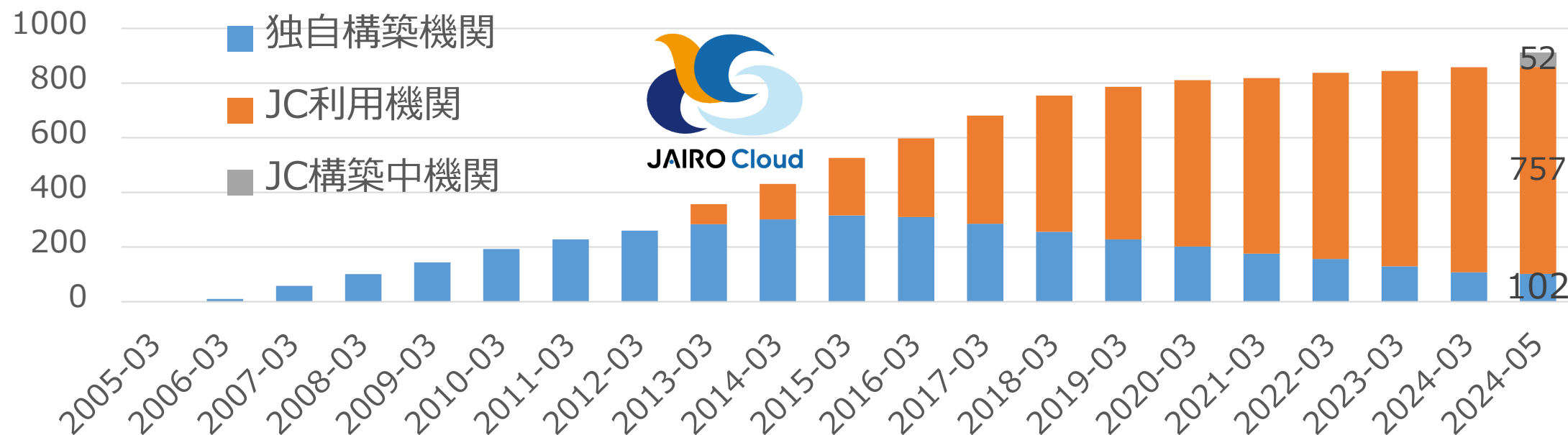


管理基盤-公開基盤連携で変わる 即時オープンアクセス

国立情報学研究所
オープンサイエンス基盤研究センター
林正治

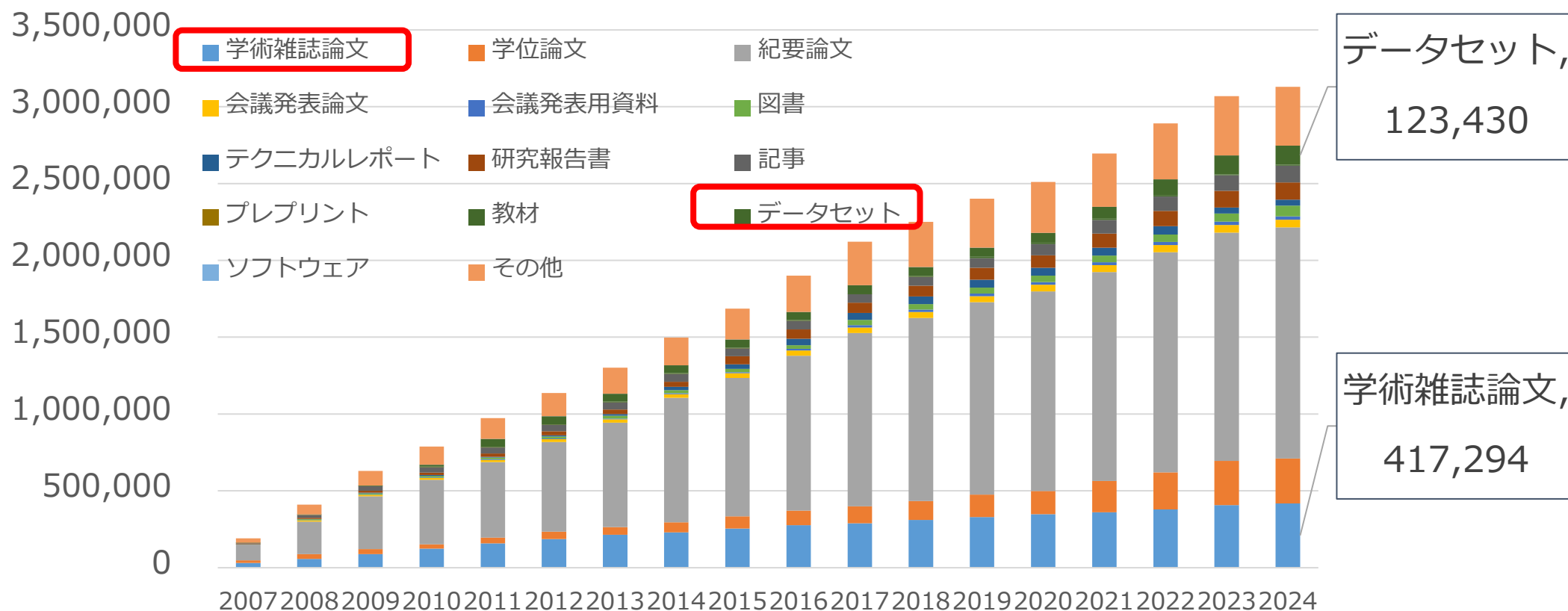
JAIRO Cloud(JC)

2012年4月より正式スタートしたクラウド型の共用リポジトリサービス2016年7月よりJPCOARとの共同運営開始。2017年4月より課金を開始2023年10月に新システムへの移行を完了



利用機関の機関リポジトリ (IR) が
研究データ、即時OAへ対応できるよう機能改善・拡張を継続

機関リポジトリ(IR)のコンテンツ推移



2025年度新規公募分から
査読付き学術論文及び根拠データの掲載後の公開が義務化[†]
IRで公開される学術雑誌論文やデータセットの増加へ

図書館員主導のOA活動が研究者の義務へ

- 従来の図書館員主導のOA活動
 - だれもが学術雑誌等の研究成果にアクセスできるよう機関リポジトリ等でのOA化を推進
- 公的資金を受ける**研究者の義務となる**
 - 査読付き学術論文(電子ジャーナルに掲載された査読済み の研究論文 (著者最終稿を含む)) 及び根拠データ(掲載電子ジャーナルの執筆要領、出版規 程等において、透明性や再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められる研究データ)



研究者の関与が少ない**従来のやり方では対応困難**

図書館員だけの対応は困難

- 研究者からの問い合わせや登録依頼が増加
- 図書館員だけでは対応不可なことも
 - 研究者の公的資金受給状況の把握
 - 根拠データのメタデータ作成



「公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方」におけるメタデータ共通項目

#項目	必須／任意
1資金配分機関情報	必須*
2体系的番号におけるプログラム情報コード	任意
プログラム名	任意
3体系的番号	必須*
プロジェクト名	必須*
4データNo.	必須
5データの名称	必須
6掲載日・掲載更新日	必須
7データの説明	必須
8データの分野	必須*
9データ種別	必須
10 概略データ量	任意
11管理対象データの利活用・提供方針	必須
アクセス権	必須
公開予定日	必須
12リポジトリ情報	必須
リポジトリURL・DOIリンク	任意
13データ作成者	任意
データ作成者のe-Rad研究者番号	任意
14データ管理機関	必須
データ管理機関コード	任意
データ管理者	必須
データ管理者のe-Rad研究者番号	任意
データ管理者の連絡先	必須
15備考	任意

赤字は
図書館員が補完可能

*※公募型の研究資金による研究活動の場合

図書館員が対応可能な項目は限定的

2023/3/31

図書館のIRから研究者のIRへ

- OA対応：図書館員主導のOA→研究者主導のOA
- 義務化対応：全学での対応が必要
 - OA化対象の公的資金の把握→研究推進部等が支援？
 - IRによるOA化対象の把握→図書館が支援？
 - 論文及び根拠データのメタデータ作成
→書誌メタデータは図書館が支援可能
 - 即時OA実施状況の把握→研究推進部等が支援？
 - 即時OA化に対する問合せ窓口→図書館が対応？



研究者

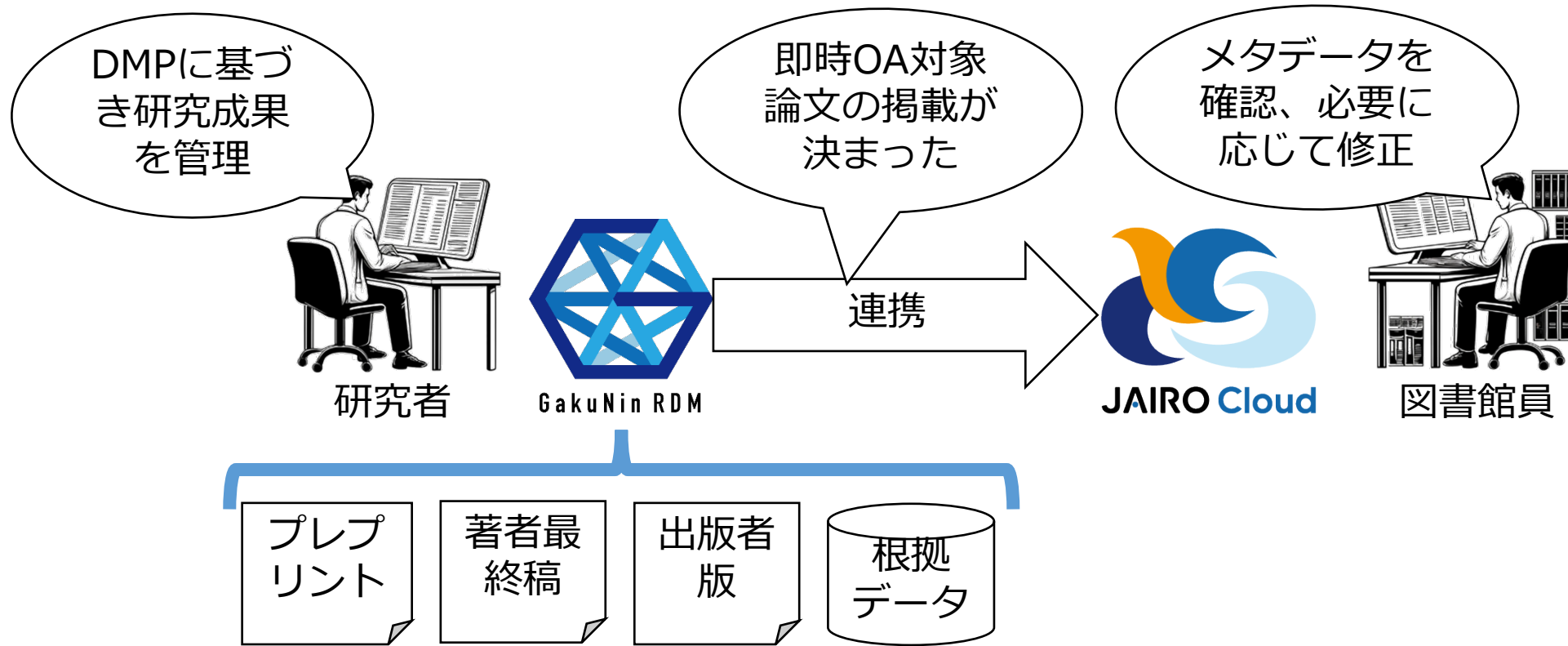


図書館員

IRへの登録は研究活動の一つであると認識してもらうことが重要

研究活動の一環としてのIR登録

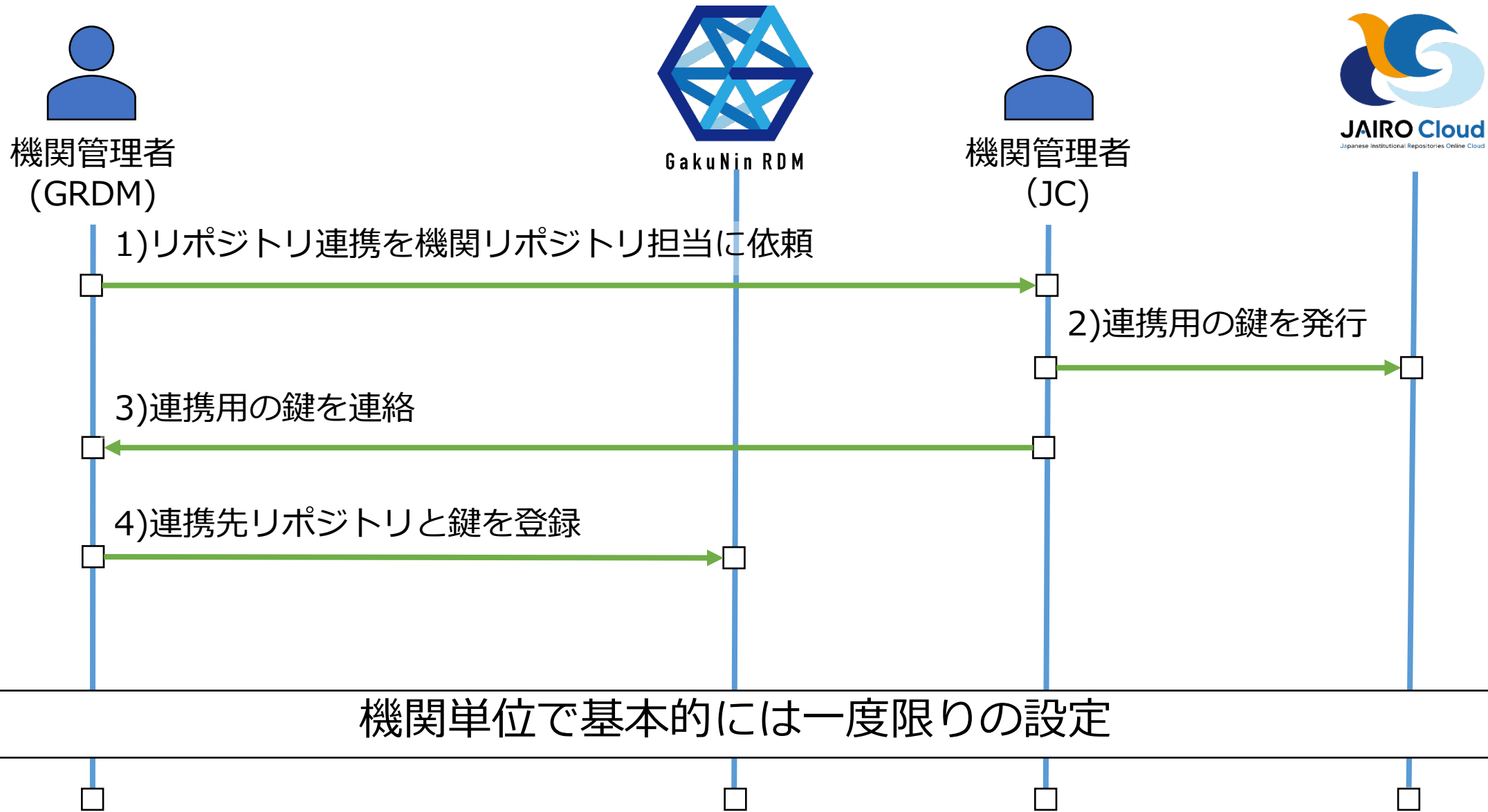
- GakuNin RDM (GRDM) との連携により、研究活動の一環としてのIR登録を実現



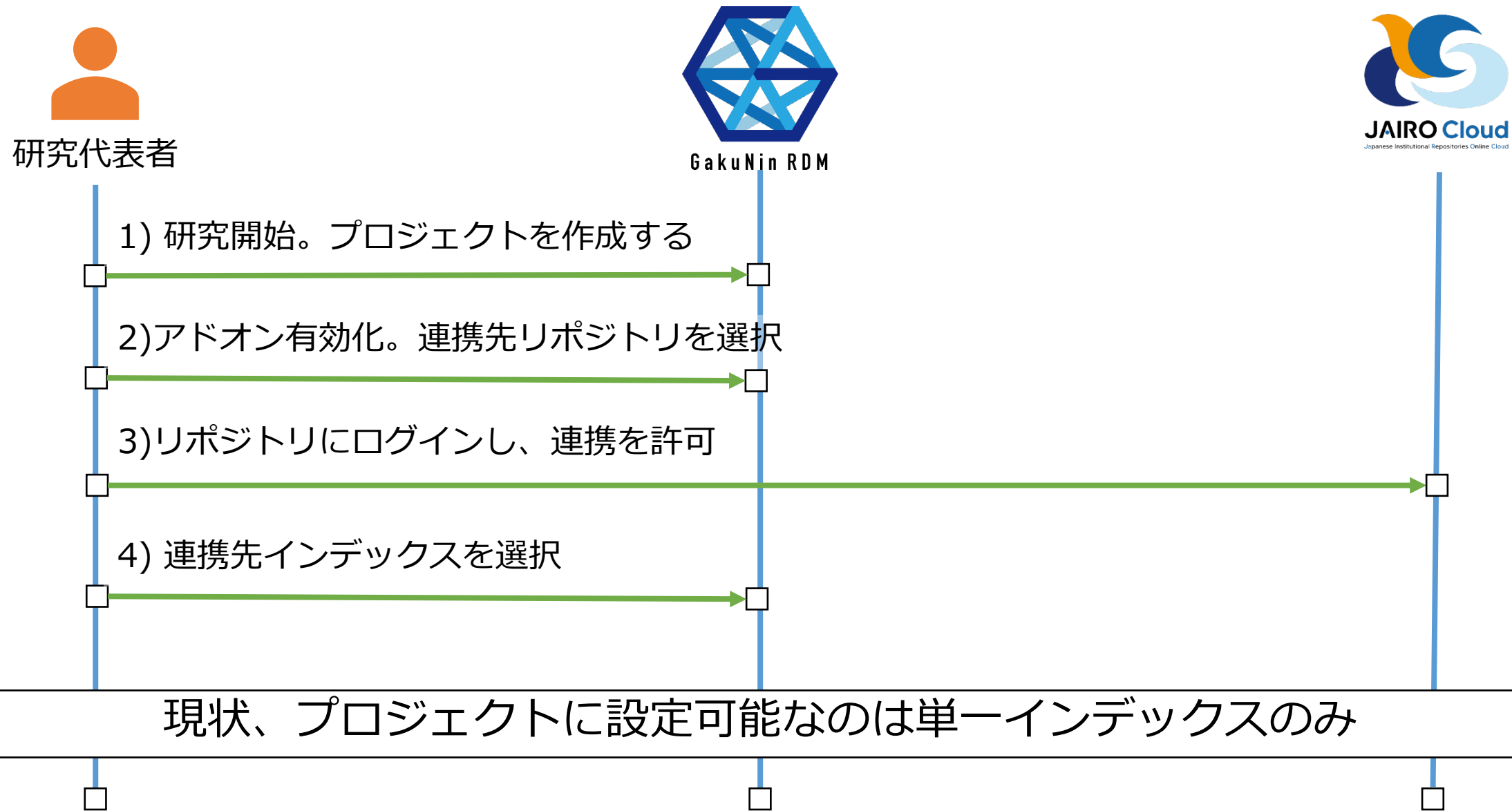
GRDM連携では研究者主導のOA化を目標
(現実的には従来のOA化支援も重要。詳しくは明日の「困った！即時OA」で)

連携機能が想定する利用シナリオ

連携準備



プロジェクト毎の連携設定



プロジェクト毎のリポジトリ連携設定画面

GakuNin RDM

GakuNinRDM-WEKO

アドオンを選択

アドオンを構成

アドオンを構成

Metadata

設定項目はありません。

WEKO authorized by Masaharu Hayashi

アカウントを切断

現在のインデックス : GRDM

インデックス :

GRDM

保存

アドオンを構成

Metadata

設定項目はありません。

WEKO authorized by Masaharu Hayashi

アカウントを切断

現在のインデックス : GRDM

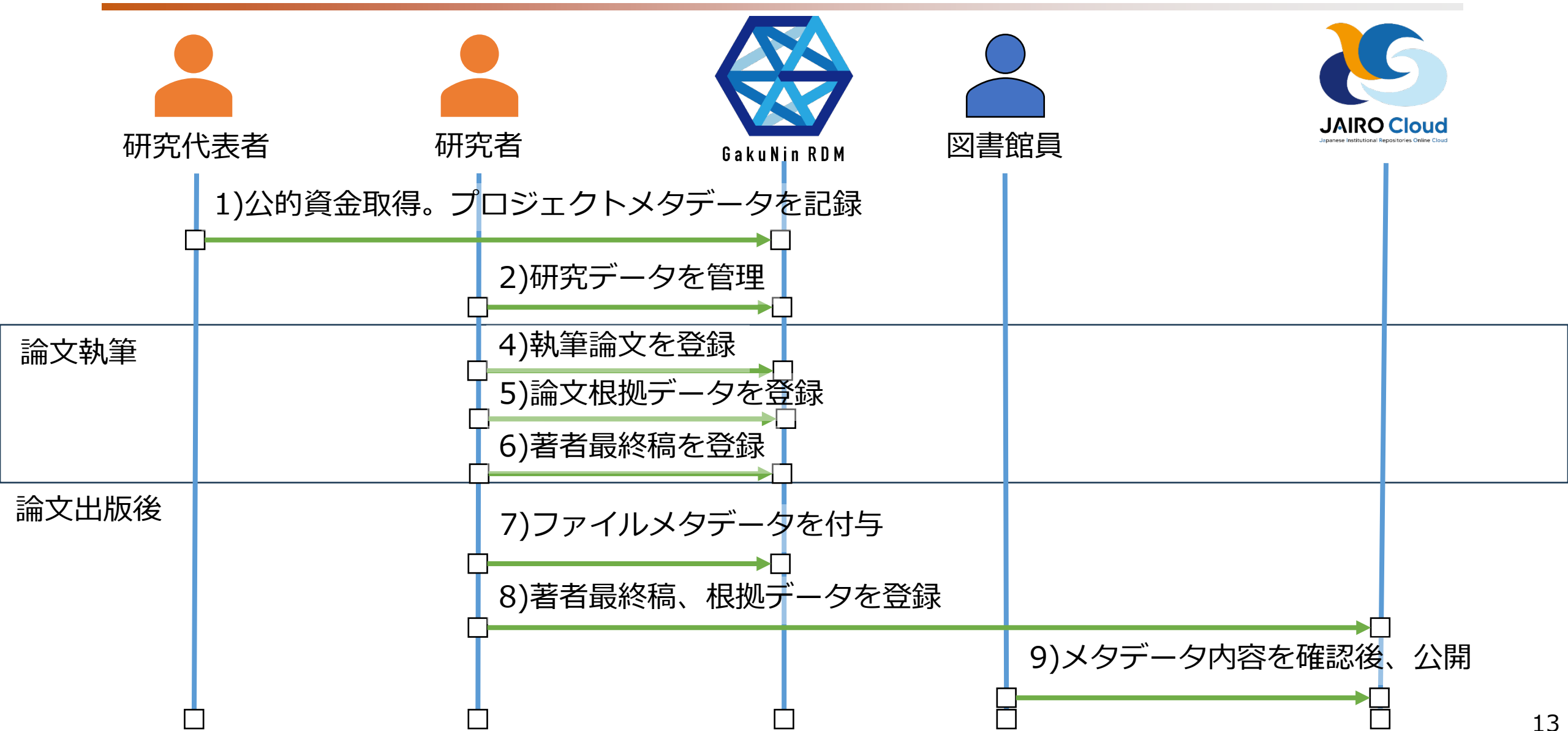
インデックス :

GRDM

保存

現状、設定できるインデックスは一つ。サブインデックスの取り扱い是不可

プロジェクト毎の運用



プロジェクトメタデータの登録

プロジェクトメタデータ：
公的資金に基づくプロジェクトのメタデータ

プロジェクトメタデータの登録

Masaharu Hayashi

次へ →

自動保存済み:
a few seconds ago

メタデータ登録

ムーンショット型研究開発制度における研究プロジェクトの成果報告用のメタデータ入力画面です。
GakuNin RDMをお使いの方は、登録することで資金配分機関ヘデータ提出するフォーマットでダウンロードできます。

資金配分機関情報 *

資金配分機関情報を選択してください。一覧に無い場合は英語略称を記入してください。

JST

体系的番号におけるプログラム情報コード

プログラム名 (日本語)

ムーンショット型研究開発事業

Program name (English)

Moonshot R&D

体系的番号 *

JPMJMS2021

プロジェクト名 (日本語)

複雑系制御系の数理的包括理解と超早期精密

Project name (English)

Comprehensive Mathematical Understanding

プロジェクトの分野 *

189

公的資金に基づく研究データでなければ登録は不要

e-Radと連携しているプロジェクトは、資金配分機関情報、体系的番号、プログラム名が自動補完

ファイルメタデータの編集

ファイル毎にメタデータを登録

ファイルメタデータの編集

メタデータ様式: 公的資金による研究データのメタデータ登録

クリップボードから貼り付け

日本オープンアクセス状況データセット

Title (English)

Japan Open Access Status Dataset

掲載日・掲載更新日

サンプル表示

2024-05-14

データの説明 (日本語)

サンプル表示

日本オープンアクセス状況データセットは、日本におけるオープンアクセス出版物の現状を記録した包括的なデータベースです。データには、オープンアクセスジャーナルの数、掲載論文の数、主要研究機関のオープンアクセスポリシーなどが含まれています。

同じようなメタデータを入力する際は、
クリップボード経由での流用入力により
入力作業の省力化が可能

リポジトリへ登録(1/3)

ファイル

ストレージプロバイダーをクリックするか、ドラッグ&ドロップしてファイルをアップロードします

ダウンロード プレビュー 削除 ファイルをチェックアウト
名前を変更 リンクをコピー メタデータ編集

名前 ^ v

- GakuNinRDM-WEKO3-IntegrationPrj
 - NII Storage
 - + .weko
 - JapanOASatus.pdf**
 - WEKO: GRDM

ファイルをドラッグ&
ドロップすることで
リポジトリへ登録

リポジトリへ登録(2/3)

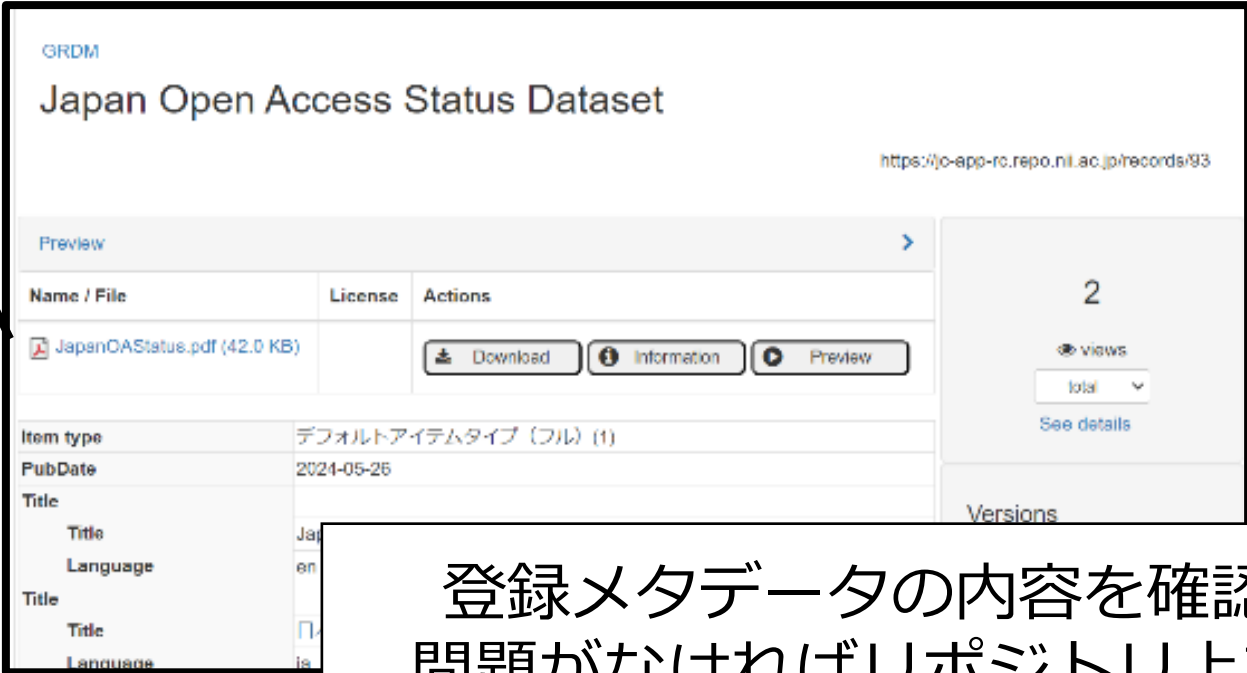
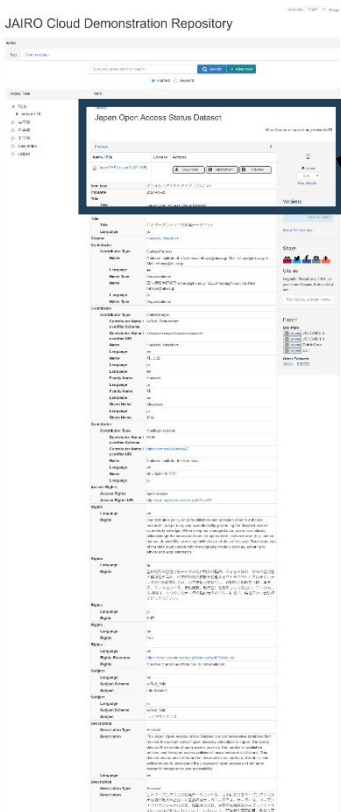
The screenshot shows the 'GakuNin RDM RCOS' interface. On the left, a sidebar contains navigation links: 'ファイル', 'ストレージプロ', and 'アップロードし'. The main area is titled 'ファイルの登録' and contains a confirmation message: 'ファイル(フォルダ) "JapanOASStatus.pdf" をWEKOに登録しますか？この操作は元に戻せません。' Below this is a 'メタデータ様式' dropdown menu set to '公的資金による研究データのメタデータ登録'. A message below the dropdown says '送信するファイルメタデータのメタデータ様式を選択してください。' Underneath is a 'プロジェクトメタデータ' section with a toggle switch. It contains two options: a checked option 'GakuNinRDM-WEKO3-IntegrationPrj (Sun May 26 2024 15:32:55 GMT+0900 (日本標準時))' and an unchecked option 'プロジェクト名 (日本語) (Project name (English)) (Sun May 26 2024 12:39:03 GMT+0900 (日本標準時))'. A message below says '送信するプロジェクトメタデータを選択してください。' Two callout boxes are present: one on the right pointing to the dropdown menu with the text '連携するファイルメタデータを選択', and one at the bottom pointing to the project metadata section with the text '連携する際にファイルメタデータに関連付けるプロジェクトメタデータを選択可能 (JPCOAR助成情報として追加)'.

連携する
ファイルメタデータを選択

連携する際に
ファイルメタデータに関連付けるプロジェクト
メタデータを選択可能
(JPCOAR助成情報として追加)

連携後のメタデータ編集はリポジトリ側での実行を想定

リポジトリへ登録(3/3)



登録メタデータの内容を確認し、問題がなければリポジトリ上で公開

研究者はメタデータやデータの再アップロードなしに、機関リポジトリへの登録が可能

**まだまだ利用想定が甘いところがあります。
皆様の声を反映しながら
機能改善を実施していきます。**

JAIRO Cloud連携機能の先行利用

先行利用機関は公募（若干数）
先行利用の開始時期は2024年度冬頃を予定

6/12(水)「困った！即時OA」

10:00-10:05	オープニング 林 正治, 国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター
10:05-10:20	Implementing a full green open access policy at Inria - the reasons of success Laurent Romary, Inria, director for scientific information and culture
10:20-10:35	神戸大学附属図書館における即時OA対応の検討状況と課題 花崎 佳代子, 神戸大学附属図書館
10:35-10:50	OAアシスト機能との連携によるOA政策の履行 河合 将志, 国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター
10:50-11:30	全体討議 花崎 佳代子, 神戸大学附属図書館 安達 修介, 東京大学農学生命科学図書館 石津 朋之, 筑波大学附属図書館 前田 隼, 北海道大学附属図書館 南雲 修司, 東京学芸大学 河合 将志, 国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター 林 正治, 国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤研究センター

みなさまのご参加、お待ちしております